

佛教學七三十一

第 109 号

論 文

ツォンカパ伝における年次と四季の確定…………… 福 田 洋 一 …… 1
拉 毛 卓 瑪

公開講演

因明研究の現状と課題…………… 師 茂 樹 …… 39

最終講義

源信の『往生要集』と叡山浄土教の確立…………… ロバート F. ローズ …… 67

* * * * *

書評・紹介

Paul L. Swanson 著 *Clear Serenity, Quiet Insight:*

T'ien-t'ai Chih-i's Mo-ho chih-kuan…………… ロバート F. ローズ …… 84

* * * * *

学 会 彙 報…………… 91

* * * * *

論 文

パーリ語の直説法現在とアオリスト…………… 稲 葉 維 摩 …… 67

律尊者 西本龍山：大谷大学と

「根本説一切有部律」研究…………… 岸 野 亮 示 …… 27

仏教における輪廻説の再検討…………… 新 田 智 通 …… 1

——パーリ文献によりながら——（前編）

2019年6月

大谷大學佛教學會

佛 教 学 セ ミ ナ ー
第 107 号

論 文

『華嚴経』における文殊師利と普賢菩薩 …………… 織 田 顕 祐… 1

公開講演

通説の裏側 …………… 水 野 善 文…21
——文献を読み解く醍醐味——

人と業績

雲井昭善先生を偲んで …………… 山 本 和 彦…42

学 会 彙 報 ……………45

論 文

世親作『釈軌論』第5章翻訳研究(2) …………… 上 堀 野 内 牧 生 俊 郎…31

初期経典および部派論書にみられる
「順忍」に関する記述 …………… 宮 崎 展 昌… 1

佛 教 学 セ ミ ナ ー
第 108 号

論 文

アビダルマにおける受蘊の規定 …………… 箕 浦 暁 雄… 1

新入会員歓迎講演

ブツダとウパニシャッド …………… 山 本 和 彦…29

書評・紹介

福田洋一著『ツォンカパ中観思想の研究』 …………… 根 本 裕 史…40

Jacqueline L. Stone 著 *Right Thoughts at the
Last Moment: Buddhism and Deathbed
Practices in Early Medieval Japan.* …………… ロバート F. ローズ…50

海外ニュース

ドイツにおけるインド学仏教学研究の現状 … ダシュ・ショバ・ラニ…58
——在外研究の経験から——

学 会 彙 報 ……………68

論 文

大乘経典における「順忍」に関する記述の諸相 …… 宮 崎 展 昌…27
——特に「無生法忍」との関連に注目して——

宰相チャーナキヤの格言詩 …………… 堀 田 和 義… 1
—— *Cāṇakyanitidarpaṇa* 和訳(2) ——

編集後記

『佛教学セミナー』一〇九号をお届けする。執筆者のご理解とご協力のもと、本誌の定期刊行を実現することができた。ここで執筆者に改めて御礼申し上げる。本誌には、それぞれ一篇の講演録、最終講義、書評、及び四篇の論文が掲載されている。師茂樹先生の講演録は、衝撃の大作『論理と歴史』（ナカニシヤ出版、二〇一五）ではあまり語られていない、明治期を中心とした近代における因明研究史をも含む「因明研究の現状と課題」に関するものである。昨年度の講演に先立ち公開された論考「因明学の過去・現在・未来」や「明治における因明研究」と合わせて味読いただければ幸いである。これらの論考は academia.edu からダウンロードして読むことができる。

続いて、昨年度末（二〇一九年三月）をもって定年退職を迎えたロバート・ローズ先生の最終講義を掲載した。本学での研究教育活動及び大学運営にながらく尽力されたローズ先生であるから、その当日には多くの教員、門下生が集い、華やかな雰囲気の中で最終講義が行われた。講義は叡山浄土教を主題とする内容であったが、『大谷学報』九八号一卷（二〇一八）にも「往生要集の救い―地獄・極楽・念仏―」と題する先生の講演録が掲載されている。あわせて味読いただければ幸いである。大谷大学学術情報リポジトリにてまもなくPDFが公開される見込みである。またローズ先生には、昨年度の書評（ジャクリース・ストーン著『臨終正念―日本中世初期における臨終行儀』に対する）に引き続き、今年度も書評をお願いした。

福田洋一先生とラモ・ジョマ先生の共著論文は、ツォンカバ

伝に基づきツォンカバの活動年時を確定するという画期的なものである。ラモ・ジョマ先生は福田先生の門下生の一人で、大谷大学にて昨年度に課程博士の学位を取得し、今年度から中国のツォンカバ研究院に活動の場を移した、新進気鋭のチベット仏教学者である。

岸野亮示先生の論文は、歴史の中に埋もれた律の研究者・西本龍山に光をあてたものである。本邦にその名を知らない律文献研究者はいないであろうが、本学ではむしろ、その名を記憶する者は少ない。岸野先生は東本願寺の内部資料なども網羅し、またご遺族からの聞き取りにも成功して、西本の知られざる軌跡とその功績とを浮かび上がらせた。

新田智通先生の論文は、仏教学の古くて新しい根本問題である「輪廻」をめぐるものである。「輪廻」について肝心なことが明らかになっているとは言い難い研究状況において、先生がこうした取り組みは重要な一歩となるだろう。本誌次号に後編が掲載される予定である。

稲葉維摩先生の論文は、研究が著しく乏しいパーリ語に関するものである。歴史言語学においては古インド語などの比較のもとで分析・言及されることの多いパーリ語であるが、稲葉先生の論文はパーリ語そのものを考察の俎上に載せたものである。あるいは批判的評価を招く論文かもしれないが、挑戦的な意欲作として本誌に掲載した。

最後に、関係各位のご尽力により、本誌は現在、第一〇〇号までが大谷大学学術情報リポジトリにて公開済であることを申し添えておきたい。今後も多くの読者の目に触れるよう、様々な方策を用いて公開を進める所存である。

（上野）

執筆 者

福田 洋一

大谷大学教授

拉毛卓瑪

青海民族大学宗喀巴研究院 専任研究員 博士(文学)

師 茂樹

花園大学教授 博士(文化交渉学)

ロバート F. ローズ

大谷大学名誉教授 Ph.D.

稲葉 維摩

京都光華女子大学
真宗文化研究所特別研究員 博士(文学)

岸野 亮示

京都薬科大学 専任講師 博士(文学)

新田 智通

本学准教授 博士(文学)

佛教学セミナー

第 109 号

2019年6月20日 印刷
2019年6月30日 発行

定価: 本体 1,000 円 (税別)

編集
発行

大谷大学佛教学会

発行者 山本和彦
603-8143 京都市北区小山上総町 22
振替 01040-3-25303

印刷

中村印刷株式会社

発売所

文栄堂書店

604-8091 京都市中京区寺町通三条上ル
振替 01080-4-2948 番
電話 075(231)4712 番

BUDDHIST SEMINAR

CONTENTS

Article

- Determination of the year and season
of Tsong-kha-pa's activitiesFUKUDA Yoichi, Lamao Zhuoma 1

Public Lecture

- The Present State and Issues of *Inmyo* StudiesMORO Shigeki 39

Final Lecture

- Genshin's *Ōjōyōshū* and the Development
of Pure Land Buddhism on Mt. HieiRobert F. RHODES 67

Book Review

- Paul L. Swanson, *Clear Serenity, Quiet Insight:*
T'ien-t'ai Chih-i's Mo-ho chih-kuanRobert F. RHODES 84

* * * * *

- Reports** 91

* * * * *

Articles

- Present Indicative and Aorist in PāliINABA Yuima 67

- Vinayadhara Nishimoto Ryūzan (1888–1976): Studies of the
Mūlasarvāstivāda-vinaya at Otani UniversityKISHINO Ryoji 27

- A Reexamination of the Buddhist Theory of
Transmigration: Based on Pāli Texts (Part 1)NITTA Tomomichi 1

PUBLISHED BY
THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES
OTANI UNIVERSITY
KYOTO JAPAN